

ふれあいトーク記録書 （ 議会サポーターとの意見交換会 ）

開催日時： 令和 7年 1月18日（土）午前10時～11時30分
場 所： 市役所7階 第2・第3委員会室
参加人数： 9人（サポーター） 10人（市議会議員） 計19人
次 第： 1. 開会あいさつ 市議会議長 関戸郁文
2. 12月定例会を振り返って
3. 岩倉市議会の主な活動及び紹介
4. フリートーク
5. 閉会あいさつ 市議会副議長 井上真砂美

項目	参加者の意見・質問	議会の応答
12月定例会を振り返って	・活発な意見がない。魅力のある議会でない。 ・前回、全協の存在を聞いたがHPで探しにくい。 ・一般質問の順、通告要旨が載るのが今回遅かった。 ・追加質問が少ない。市の答弁が物足りない時は追加質問してほしい。 ・我々の生活に密着したものもあり、あとで広報に載るが、先に議論を聞くことができて良かった。最近興味が持ててきて、広報を見てよく理解できた。 ・あまり、傍聴できなかった。 ・直接傍聴に行けませんが、興味のある医療・子育て・教育など事前にどこで話されるのかわかるか。	・再質問は、通告していないと、質問しづらいが、できるようにしていきたい。 ・市民にわかりやすい質問にしていきたい。 ・3月は予算議会なので、財務委員会で、民生費、衛生費、教育費のところ、議案では、厚生文教委員会をみてもらうといい。

市議会の活動の紹介	・どんなふれあいトークをやってきたのか。 ・市民のなかでふれあいトークを知らない人が多い。 ・広報・HP等知らせていても見過ごしている人多い。 ・R6のふれあいトークの議事録が見当たらない。 ・行政視察先の決め方はどうしているのか。	・市民プラザにて市民活動団体とは毎年。 ・さくらの家にて議会報告会約30人参加 ・公開が遅れていて申し訳ない。今月中に。 ・各委員会で先進事例など調査研究して話し合っている。
	・先進事例など他市町から転居してきたサポーターからの意見もいいのでは。 ・視察での成果など、我が市に反映してほしい。県外が多いが、県内でもいいのでは。	・情報をおしえてもらおうとありがたい。 ・視察先依頼で、実証実験、計画段階など、相手市が受け入れてくれない時もある。 ・県内にも行っている。
フリートーク	・市の機構改革の達成度、効果など議会として聞いてほしい。（前回、組織のシンプル化で部を減らしたが、今回、国の改革と合わせて増やしたが）	・効果としてまだ少し早いですが、聞いていく。
	・今回の案内、メールできたが文書では届いていない。メールを見逃す危険性もあるので、文書でも欲しい。	・メールを登録していない人は文書にしたが、登録している方にはメールだけにした。 ・返答のない方には、電話で確認している。
	・ペーパーレス時代、区のネットもなかなか登録が進まない。回覧板とゆいネットの登録、区長さんたちも苦労されている。使いやすいような工夫を。	・メリットが伝わっていないのか？負担が少なくなるようにしていきたい。
	・誰ひとり取り残さないと言っているが、知識豊かで、パソコン・スマホとお金のある人はいいが、使えない人もいる。できない人のことも考えてもらわないと。	・もちろん、みなさんができる方法を考えていくことが大切。今、行政区の取組も実証実験の段階。